

高取小だより

令和6年3月22日



三本桜

第43号

ふかく考える子 あたたかみのある子 がんばりのきく子
3月の目標： 学校生活のふり返りをしよう

ありがとうございました

今年度のまとめとなる修了式を終えました。子どもたちの成長には、一人一人のがんばりと努力が、そして、それを支えてくださったたくさんの方の励ましがあったことと思います。ぜひ、ご家庭でも、進級を前に1年間を振り返り、お子様の成長と一緒に喜んでください。

さて、3月はお別れの月でもあります。映画監督の大林宣彦さんが、映画の中でいつも使う別れの言葉は、「ありがとう」「ごめんなさい」

「さようなら」だそうです。「ありがとう」とは、二人を出会わせてくれた運命と、ぼくに会ってくれたあなたへの感謝です。「ごめんなさい」は、そのあなたにもらったものの大きさに対して、ぼくがあげることのできなかった多くの事についての申し訳なきです。そして最後には、礼儀正しく「さようなら」です。人は「ありがとう」の数だけ賢くなり、「ごめんなさい」の数だけ優しくなり、「さようなら」の数だけ愛を知るのだそうです。

高取小学校の教育目標は「心豊かで たくましく 実践力のある子どもを育てる」ですが、この1年間、教室や校庭では、毎日のように「わかった」「できた」とともに、「まだわからない」「もう少し」が聞こえてきました。行事や遊びの中では、時にはいさかいやトラブルもありましたが、たくさん「ありがとう」とともに「ごめんなさい」が聞こえてきました。

私たちはとかく成功体験に目が行きがちですが、実は、失敗の中から学ぶことも多くあります。むしろその方が多いのかもしれませんが。学校では、価値観や性格が違う子どもたちとともに活動します。そのような環境や集団での生活を通し、子どもたちは、「ありがとう」の数だけ賢くなり、「ごめんなさい」の数だけ優しくなったと思います。そして、3月は、たくさん「さようなら」もあります。子どもたちは、その数だけの愛を知ることができるはずです。

今、子どもたちの気持ちは「一つ学年が上がってもがんばろう」「新たなことに挑戦しよう」など、前向きなやる気に満ちています。その純粋な心を大切に、不安でなく希望にあふれた年度末・年度始めにしていきたいと思います。よろしくお祈りします。



【令和5年度 卒業式】

やってみせ、言ってみせて、させてみせ、ほめてやらねば、人は動かじ

昨年に続き掲載します。第2次世界大戦中の連合艦隊司令長官だった、山本五十六元帥の言葉です。実際の軍隊の中は、こうではなかったと思われませんが……。昭和初期の言葉なのに、古さをまったく感じさせず、教育のさまざまな場面で効果的な言葉です。給食の準備や清掃活動では特に意識しているつもりですが、なかなか実践できません。この言葉には次の言葉が続きます。一つ達成しても、その次がまだあるのです。

話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば、人は育たず

さらに続きます。これだけのことをしないと、人は実らない！ 教育の難しさをかみしめる日々です。

やっている、姿を感謝で見守って、信頼せねば、人は実らず

子どもたちの夢

日本FP協会が全国の小学生を対象とした、「将来なりたい職業」の集計結果を発表しました。その結果を以下に掲載します。

男子

- ①サッカー選手・監督など
- ②野球選手・監督など
- ③医師
- ④バスケットボール選手・監督など
- ⑤ユーチューバー
- ⑥会社員・事務員
- ⑦建築士
- ⑧鉄道の運転士・鉄道関連
- ⑧ゲームクリエイター
- ⑩プロゲーマー

女子

- ①医師
- ②パティシエール
- ③イラストレーター
- ④保育士
- ⑤美容師
- ⑥薬剤師
- ⑥教師
- ⑧看護師
- ⑨獣医
- ⑩漫画家

男子のトップ3は5年連続で同じ、女子の1位も前回から変化はなかったということです。また、男子ではバスケットボール選手・コーチ、鉄道の運転士・鉄道関連、女子ではパティシエール、イラストレーターが昨年度より順位を伸ばし、トップ10に入りました。

男子の結果からは、憧れ要素が強いスポーツ選手やユーチューバー、責任感や洞察力が求められる医師や建築士、時代のニーズによるゲームクリエイター、プロゲーマーなど、さまざまな要因により職業に対する興味・関心が見られます。

一方、女子の結果からは、クリエイティブを要する職業や、医師・教師など伝統的な職業、そして文筆活動を伴う職業に関心が高いことが分かります。その反面、デジタル化が進む現代でニーズが高くなっている、ゲームクリエイターやプロゲーマーなど、ITに関連する職業への関心が低い結果になっています。

各家庭におかれましては、この春休みにお子さんの将来について話し合ってください。子どもたちの夢のサポートをする際には、やりがいと大変さの両方を伝えながら、「大変だけど夢野実現に向けてがんばっていきましょう」という気持ちを醸成してあげたいです。